



美しい音色と歌声が響きました

第3回志布志市青少年音楽祭がやっつくふれあいセンターで開催されました。

1月31日、音楽に親しむ市内の子どもたちに活躍の場を提供し、音楽を通した青少年の健全育成を図ることを目的として開催されました。音楽祭では、市内の小・中学生による演奏や合唱、また高校生による吹奏楽などが披露され、会場一杯の客席からは大きな拍手が沸き起こっていました。



通山ちろい倒し保存会

伝統芸能が披露されました

第4回志布志市民俗芸能大会が開催され、伝統芸能が披露されました。

1月24日、志布志市文化会館で同大会が開催され、日頃から伝統芸能の伝承活動を行っている8つの保存団体による舞台発表がありました。またロビーでは伊崎田和紙のはがき作り体験などが実施されました。志布志に古くから伝わる伝統芸能に、観客からはたくさんの拍手がおくられていました。

教育に役立ててください

市老人クラブ志布志支部から小・中学校に対して雑巾やタオルが寄贈されました。

2月1日、市の老人クラブ志布志支部（熊崎作郎支部長）が教育長室を訪れ、志布志地区の小・中学校に対して約270枚の雑巾やタオルを寄贈されました。これは同クラブの社会貢献活動の一環として毎年行われているもので、教育委員会を通じて各小学校、中学校に配布される予定です。



冬の霧島でスケート体験等研修

ジュニアリーダー・インリーダークラブの16人が合同でスケート体験等の研修を行いました。

1月30日は、2月の生涯学習フェスティバルに向けて、プラ板の創作活動を行いました。

1月31日のスケート場は天候にも恵まれ、参加者は「教えたり、励ましあったりしながら一緒に挑戦することができた。」と達成感あふれる表情を見せました。



森林・林業功労者として表彰

中川式司郎さん（有明町伊崎田）が鹿児島県森林・林業振興大会で表彰を受けました。

2月3日、かごしま県民交流センターで開催された同大会で伊藤知事から表彰状が贈られました。中川さんは、永年消費者の視点にたった高品質な原木しいたけの生産に取り組み、平成18年には「かごしまの農林水産物認証制度」の「原木しいたけ」について初の認証を取得するなど活躍されています。



4 24 Fes が開催されました

地元アーティストも参加した音楽イベントが開催されました。

1月31日、島津キュレオホールで4 2 4 F E S が開催されました。歌唱王グランプリの坪田俊一さんも出演した地元アーティストのライブや黒木渚さん、カサリンチュによるゲストライブなどが行われました。『田舎のF E S』なんてバカにさせない！のふれこみどおりの盛り上がりとなりました。

選挙の投票を体験しました

明るい選挙推進協議会と市選挙管理委員会主催の模擬選挙が市内の高校で行われました。

3月3日に志布志高校、3月12日に尚志館高校で選挙出前授業講座が行われました。これは、若い世代の投票率向上を図るため行われたものです。模擬投票では、立候補者2人の演説する映像を見て行われ、生徒からは「思ったより簡単でした」、「選挙に積極的に参加します」との感想がありました。



商店街で謎解きゲーム開催

商店街をまるごと会場にした謎解きゲームイベントが開催されました。

1月31日、志布志町の商店街において謎解きゲーム「奇妙な街からの脱出～ししまるを探し出せ～」が開催されました。これは、商店街の各地にあるヒントを頼りに、様々な謎を解くゲームです。家族連れやグループなど多くの参加者が商店街を歩き、途中グルメスポットに立ち寄る姿も見られました。





空 空き家を適正に管理するために

鹿児島信用金庫、JAをお鹿児島、JAあおぞら、鹿児島相互信用金庫と空き家対策協定を締結しました。

2月9日、空き家のリフォームや解体に関する各種相談や金融商品の利活用を推進するため、市内4金融機関と「空き家対策事業に関わる業務連携協定」を締結しました。市内では5軒に1軒が空き家となり、リフォームや解体の相談が増えています。協定は鹿児島銀行、南日本銀行に次いで3例目です。



県 内一早い春祭り「ダゴ祭り」

志布志町の田之浦山宮神社でダゴ祭りが開催されました。

2月7日、県指定無形民俗文化財の田之浦山宮神社のダゴ祭りが開催されました。地元の小中学生による「若戸わかど潜舞ひそまひ」など豊作や無病息災を祈る神舞が奉納されました。最後は、食べると1年間無病息災でいられるというダゴ花に見物客が一斉に手を伸ばし、手にしたダゴ花を嬉しそうに持ち帰りました。

生 活設計の大切さを学びました

有明中学校で「ゲームで学ぶ生活設計とリスクへの備え」の授業が行われました。

2月13日、同中学校の1、2年生を対象に公益財団法人生命保険文化センターが授業を行いました。授業は、生命保険のしくみなどの説明やサイコロを振って人生の収入やリスクを決めるライフ&リスクゲームが行われました。参加した生徒からは今回の授業を人生設計に活かしたいと感想が聞かれました。



志 発駅から楽しいものをお届け

Shibushi ぼっぼマルシェがJR志布志駅で開催され多くの来客で賑わいました。

2月7日、ぼっぼマルシェが開催され、市内のカフェ、雑貨店など多くの出店がありました。ぼっぼマルシェは偶数月の第1日曜日に開催、今回で2回目で次回は4月3日の開催を予定しています。この日はバンド演奏、ミニ四駆や手作り石けんのワークショップなども行われました。



安 やすら 楽山宮・安楽神社の春祭り

安楽山宮神社と安楽神社の春祭りが開催され、豊作、豊漁を占う「カギヒキ」などが行われました。

2月13日に安楽山宮神社、14日に安楽神社でそれぞれ春祭りが開催されました。祭りでは、県の無形民俗文化財に指定されている伝統芸能が奉納されました。お高祖頭巾にも引き姿で踊る「正月踊り」や「田の神さあ」の滑稽な姿を一目見ようと多くの見物客が訪れました。



子 どもの健やかな成長のために

「重症心身障害児と家族が元気で生活するために」をテーマに勉強会が開催されました。

2月7日、健康ふれあいプラザにおいて「西国領歯科の小さな勉強会」が開催されました。午前中は摂食に関しての診察があり、午後からは緒方克也先生（医療法人発達歯科会理事長）と十島真理先生（NPO法人かごしま手をつなぐ親の会理事長）の講演が行われ、参加者は熱心に聞き入りました。

ふ るさと自慢市&文化祭開催

潤ヶ野校区公民館と潤ヶ野地区環境保全協議会がふるさと自慢市&文化祭を開催しました。

2月14日、前日降った雨の影響で会場を旧出水中学校に変更して開催されました。地域の人に喜んでもらおうと始め、今回で9回目の開催となった祭りに多くの来場者がありました。来場者は地元自治会、消防団などの屋台のほか、たちばな保育園や生涯学習講座生のステージを楽しみました。



文 化財愛護会が講演会を開催

鹿児島国際大学大学院講師の中村明蔵先生が「放生会と安楽山宮神社の浜下り」と題して講演しました。

2月10日、志ふれあい交流館において講演会が開催され、市内外から約40名が参加しました。講演では、市内の神社や寺院、志布志に伝わる天智天皇の伝承などについて詳しく解説し、参加者は「とても面白く話をさせていただき、歴史を楽しく学ぶことができました。」と話していました。





香月小学校前

曾 於チームBクラス優勝！

第63回鹿児島県下一周市郡対抗駅競走大会が開催され曾於チームが4位でBクラス優勝しました。

同大会は、2月13日から17日まで、53区間、総距離588.1キロをタスキをつなぎ、県下12区間で競いました。大会4日目の16日には地元入りし、本市から出場している増田選手が地元の6区（大隅～伊崎田）を走り、日間2位でゴールしました。伊崎田、志布志の各中継所では、地元の地域女性連絡協議会による温かいそばなどのおもてなしがあり、また沿道からは多くの市民が選手に声援を贈りました。【本市からの出場選手】

鮎川輝希選手・増田悠大選手・橋口貴之選手
池田峻哉選手



増田選手（伊崎田中継所）

い きいき教育活動表彰を受賞

蓬原小学校5年の小窪七羽さんがいきいき教育活動表彰を受賞しました。

2月8日、鹿児島県庁において表彰式が行われ、県内の教育・文化・スポーツ活動でめざましい活躍をした児童生徒に、県教育委員会が表彰状と記念のトロフィーを贈りました。小窪さんは、志エッセイコンテストにおいて全国から3,376点の応募の中から準大賞を受賞したことが評価されました。



☒ 書館まつりが開催されました

市立図書館、志ふれあい交流館において図書館まつりが開催されました。

2月20日、読書感想文・画表彰式や本探しゲームなどが行われました。また、絵本作家の武田美穂さんのワークショップ、お話しには多くの親子が参加し、工作などを楽しみました。

21日は新聞紙バッグ作り、大人向け映画会&朗読会、一箱古本市などが行われました。



お 雛さまがお出迎え

50年の歴史あるお雛さまをさんふらわあフェリーターミナルで展示しています。

志布志市内の家庭で代々受け継がれてきた雛飾りが期間限定でさんふらわあフェリーターミナル内に展示されています。

親から子へ受け継がれてきた、家族愛の歴史を物語るお雛さまにぜひ会いにきてはいかがでしょうか。展示は3月31日まで行われます。

市内では
いろんなことが
ありました。

まちの話題

笑 い声が響きわたりました

やっちくふれあいセンターでNHK真打ち競演の公開収録が行われました。

2月14日、市制施行10周年記念事業として公開収録が行われ、多くの方が観覧しました。鹿児島県出身の桂竹丸師匠を始め、選りすぐりの出演者による一流の芸に会場は盛り上がりました。今回の収録は、3月19日と4月2日の午前10時5分からNHKラジオ第1で放送されます。



障 がい者の社会参加を目指して

第10回志布志市障がい者スポーツ・レクリエーション大会が開催されました。

2月20日、志布志運動公園体育館で同大会が開催されました。同大会は、スポーツ・レクリエーション等を行うことにより、障がい者の社会参加を促進することを目的に毎年開催されています。今回は約70人が参加し、フライングディスクとフロッカーを行い、優勝を目指して競い合いました。



ラーメン王決定戦が開催

第2回鹿児島ラーメン王決定戦が開催され、マルチョンラーメンが準優勝に輝きました。

2月19日から21日まで、鹿児島市ドルフィンポードで県内18店舗のラーメン店が参加し、来場者の投票形式で味を競いました。

前回（初代）優勝のマルチョンラーメンは、昨年に引き続き来場者の多数の支持を得て、残念ながら2連覇は逃しましたが準優勝の栄冠に輝きました。





1月、2月に行われた5歳児
歯科検診で、虫歯も処置歯も
無かった子どもたちです!



あいる
愛琉 ちゃん



ゆき
有紀 ちゃん



ゆかり
優実 ちゃん



さき
咲 ちゃん



たいせい
大晴 ちゃん



こたろう
虎太郎 ちゃん



あおい
碧 ちゃん



まなり
真成 ちゃん



うみか
海花 ちゃん



こうへい
光平 ちゃん



ゆいな
結衣 ちゃん



ゆうか
優花 ちゃん



みり
海友莉 ちゃん



りゅうと
龍音 ちゃん



まいな
嘉那 ちゃん



とうま
冬真 ちゃん



りん
凛 ちゃん



こうき
皓貴 ちゃん



ると
琉斗 ちゃん



れみ
玲未 ちゃん



ゆうき
悠稀 ちゃん



らいあ
来愛 ちゃん

生涯学習フェスティバルが開催されました!

市文化館において ~ 広げよう 学びの輪 伸ばそう 自分の未来力 ~ を大会スローガンに平成 27 年度志
布志市生涯学習フェスティバルが開催されました。



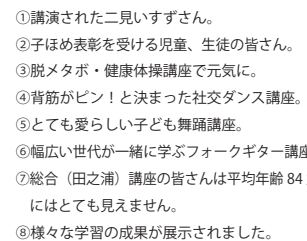
2月20日の生涯学習推進大会では、教育体育功労者などの表彰、小中
高校生の体験発表などが行われました。

またフリーアナウンサー二見いずさんの「花に水 人に言葉」と題し
た講演会も開催されました。

エンディングでは坪田俊一さん(全日本歌唱王 2015 優勝)が歌声を披
露し、会場からのアンコールにも応えるなど盛り上がりました。

2月21日のグランドフィナーレでは各生涯学習講座で学んだ講座生の
皆さんがそれぞれ成果を発表しました。

また、多くの展示発表も訪れた人を楽しませていました。さらにバサ
ーや地域女性連絡協議会による食事のコーナー、花苗プレゼント、抽選会な
ど、多くのイベントで盛り上がりました。



- ①講演された二見いずさん。
- ②子ほめ表彰を受ける児童、生徒の皆さん。
- ③脱メタボ・健康体操講座で元気に。
- ④背筋がピン!と決まった社交ダンス講座。
- ⑤とても愛らしい子ども舞踊講座。
- ⑥幅広い世代と一緒に学ぶフォークギター講座。
- ⑦総合(田之浦)講座の皆さんは平均年齢84歳
にはとても見えません。
- ⑧様々な学習の成果が展示されました。